

JAピンネ ブランド米生産組合

高度クリーン米 ふっくりんこ



令和6年11月

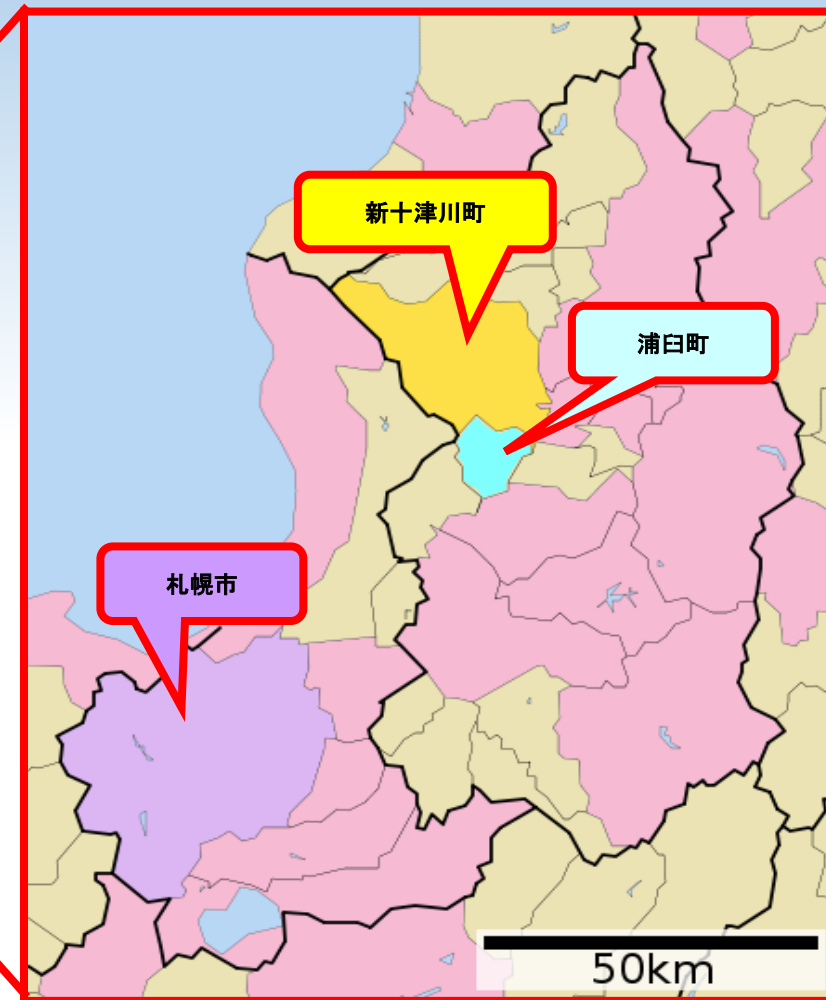
ご 提 案

○部会名	JAピンネ ブランド米生産組合
○品種	ふっくりんこ
○栽培方法	高度クリーン米
○農薬成分使用回数	5回以下
○化学肥料使用量	5kg/10a以下
○出品数量	391俵

J A ピンネ

秋収穫前風景

ピンネシリ



町の基礎データ

(R 6.4 月末現在)

町	人口(人)	面積(km ²)
新十津川町	6,275	495.47
浦臼町	1,584	101.83
合計	7,859	597.30

JAピンネ ブランド米生産組合

○概要



**当組合は新十津川町、浦臼町の
2町に跨る生産者が結集し、
JA協力の元、立ち上がった組織です。**

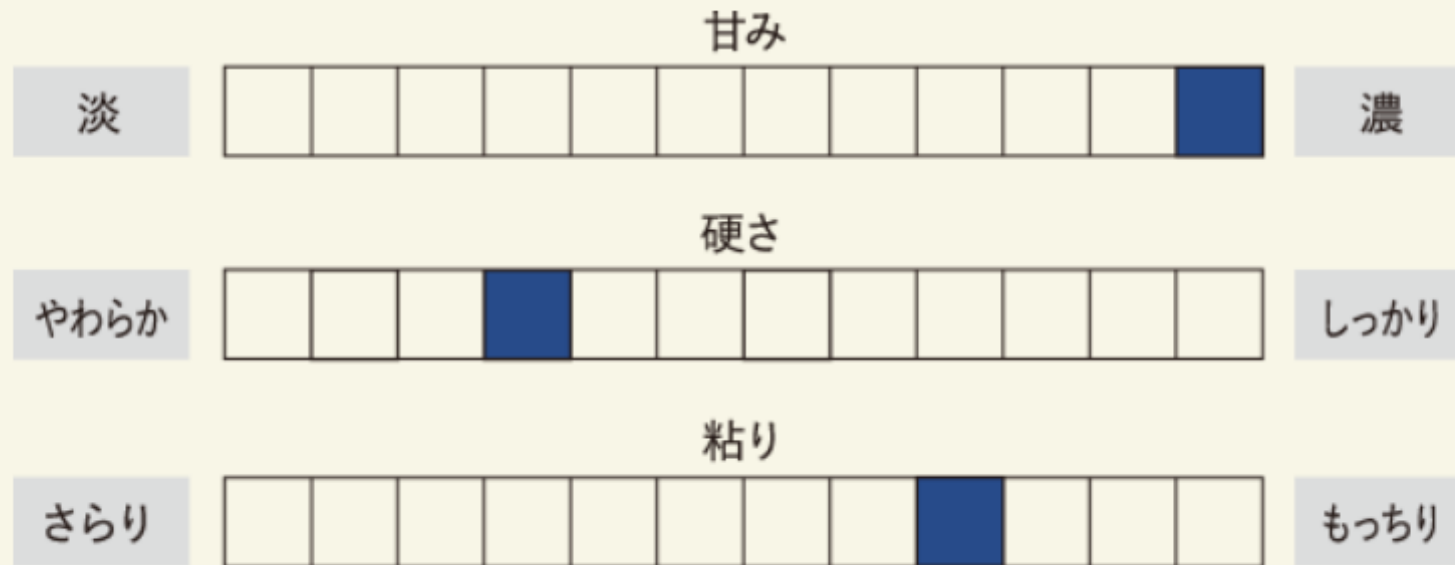
**中でも4人の生産者が高度クリーン
栽培に挑戦。**

**日々切磋琢磨し、
技術を磨き合っています。**

北海道米「ふっくりんこ」

ふっくらとした触感が魅力の品種、和食や魚介との相性が抜群です。

食味評価



北海道米「ふっくりんこ」

ふっくりんこサミット公認マーク

北海道内の4つ生産者組織が集い、「ふっくりんこ産地サミット」が毎年開催。サミットで締結された厳しい品質基準をクリアしたお米には、品質へのこだわりの証として公認マークが付けられます。



良食味米の安定生産・環境保全型農業への取り組み

クリーン農業の主な取り組み

- ①高度クリーン栽培米
- ②特別栽培米
- ③YES! clean米 (詳細、以下参照)

JAピンネブランド米生産組合は、**環境負荷軽減**に向けた農業を実践しております。土壌分析結果に応じ、堆肥や有機質肥料・化学肥料の施肥方法を考え徹底した**土壌の管理**を行っています。更に環境負荷軽減に向けて**有機質肥料**として堆肥を用いた「**堆肥特裁**」にも取り組んでおります。

15 陸の豊かさも守ろう



化学薬剤	慣行栽培	高度クリーン	特別栽培米	YES! Clean
化学農薬※	22成分	5成分以下	11成分以下	11成分以下
化学肥料	10kg	5kg以下	5kg以下	20%以上減

※化学農薬の使用成分数

田んぼの生き物調査(クリーン水田の証明)



空知農改センター 新十津川で子供たちと調査



※「北海道新聞」記事



土壌分析

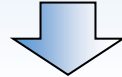


農薬選定・面積会議

地域農業の問題に対する新たな取組みについて

地域農業における特に大きな問題点

- ・ 農業者の高齢化や農家戸数の減少、担い手不足の深刻化（農地流動化に大きく影響）
- ・ 大規模経営や法人化といった経営体の変化に伴う労働力不足の深刻化



令和5年産では、構成員による密播中苗（高密度播種）の試験栽培を行っており、今後の省力化栽培に向けて取組みを進めております。

高品質・良食味米生産を目指す
家族経営型スマート農業一貫体系の実証

日本の農業を
変える

しんとつかわ
の新十津川町の
スマート農業
技術の開発・
実証プロジェクト

Shintotsukawa smart-agriculture

農業新時代

本プロジェクトは、水稲栽培の耕起・播種から収穫・乾燥までの全作業をスマート農業の先端技術を活用し、実証する今年度から3か年の事業です。

乾燥までの全作業をスマート農業の先端技術を活用し、実証する今年度から3か年の事業です。

高品質・良食味米生産を目指す！

家族経営型 **スマート農業** 一貫体系の実証！

「新十津川町スマート農業推進コンソーシアム」を設立し、実証農場である自治農園を中心に取り組みます。本町は農家の皆さんの努力により、北海道有数の米どころとして高品質・良食味米生産に意欲的に取り組んでいますが、農家の高齢化などにより農家戸数が減少し、1戸あたりの経営面積の大規模化が避けられません。農家アンケートでは、将来1戸あたり約30ha規模の経営が予測されています。本町の農家のほとんどが家族経営であることから、家族経営をモデルとした規模拡大と高品質・良食味米生産を軸に、30haを見据えた大規模水田をスマート農業の先端技術を利活用することで、プロの農家の優れた技術・ノウハウ、若くは経験の浅い若い世代でもスマート農業技術体系の確立を目指します。また、このプロジェクトを行政、JA、町内農業関係団体が一体となった「オール新十津川」で取り組み、スマート農業技術の普及・推進活動を展開していきます。

センシング用ドローン
小型ドローンにAI画像解析の作業状況を認識し、自動で調整する。生育メッシュマップによる圃場別管理の生育バランスマネジメントも可能。生育記録や圃場別効果測定した品質向上に役立ちます。

直進アシスト田植機
GPS自律制御システムを利用して、スタートアップを自動で実施し、直進する。ターン時に進行方向がずれないようにGPSで検知し、自動で修正。GPSの位置情報から幅寄せ位置を修正して設定した幅で播種できる。また、スプリングによる施肥量のばらつきをなくし、均一にすることで安定した品質確保を実現する。

自動給水装置(田門)
水田の自動給水停止(閉門)制御。収量可能な14畝の水田で実証する。

水田センサー気象センサー
水田にセンサーを設置し、水田温度・湿度・土壌水分・土壌pHをリアルタイムでスマホで確認できる。遠隔操作も可能。

農業用ドローン
1フライトで最大1haの散布が可能。散布範囲を調整する事で、雑草と区別が使用できる。

自動運転アシストコンバイン
GPSを利用して、自動走行による入り取りが可能な(オペレーターは歩費)、タンク内にも収容可能な農機をタイピングで圃場ポイントに移動。圃場毎に自動アシストにより自動で刈取高を調整する。収穫作業時に500m間隔で収穫・播種データを自動記録する。

自動運転アシストトラクター
高精度GPSと自動運転技術により、入り取りによる農機操作で、無人での自動走行・代掻きを実施。無人機と有人機を同時に使用した効率的な作業を実現。有人機はハンドル操作が不要な自動運転機能で走行し、従来の代掻き作業などで、精度の高い作業を実現する。

ラジコン草刈機
全面を完全無人で稼働可能。遠隔操作で除草作業ができるドローン草刈機。除草角度1.2mで、水田の雑草・畦草を除草できる。除草アシスト機能により作業の効率化・安全性を向上させる。

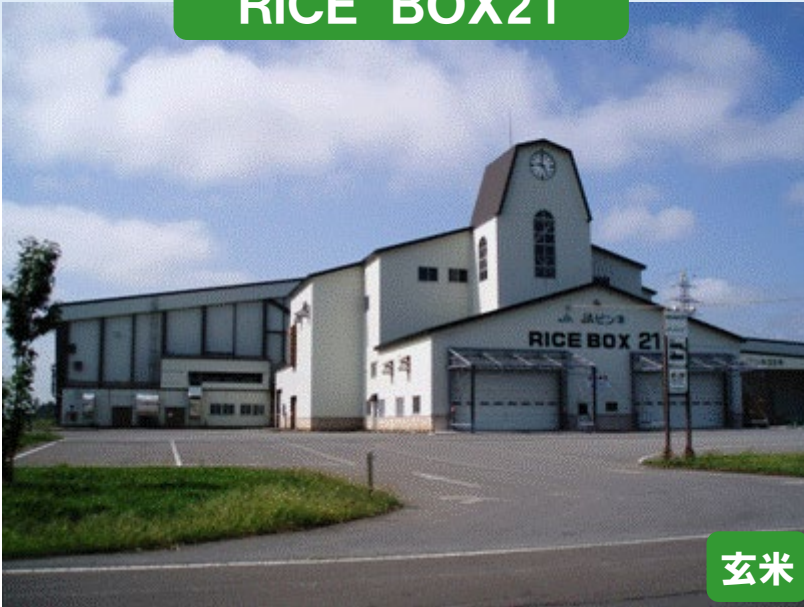
無人作業との併用により作業時間4割の削減!

スマホで一括管理・稼働確認が出来る。毎日の管理時間4割の削減!

安全性の確保。熟練者だけでなく、作業が可能な若手・若年の農業者も導入しやすくなる。

調製施設

RICE BOX21



玄米

浦臼町ライスターミナル



玄米・もみ

米低温自動ラック倉庫

- ラック総数
18列×32層×14段=7,000棚
- 最大荷重
1,800kg/パレット(MAX)
- 冷却能力
4,300Kcal/h×4台



浦臼町RTラック倉庫

収穫後、施設に運び込まれた原料は、異物除去等の調製を行い、均一な品位に仕上げられます。ラック倉庫の設備により顧客ニーズに合わせた、きめ細やかな仕分対応が可能です。

施設	荷受形態	処理能力	色彩選別機(異物除去)
RICE BOX21	粗玄米	9,120トﾝ	240ch×2基(26年度)
浦臼町RT	半乾粗 粗玄米	2,530トﾝ 7,000トﾝ	240ch×3基(28年度) 120ch×3基



色彩選別機



低温貯蔵サイロ
(300トﾝ×8基、浦臼町RT)

12 つくる責任
つかう責任



選ばれる米作りのために①

より高品質なお米を供給するため、
北海道内では1.85mmや1.90mmの網目が多い中、**1.95mm**での大粒調製を実施！

歩留まりよりも良食味を追究した、
食べ応えのある**ふっくりんこ**を
お届けいたします！



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



選ばれる米作りのために②

品位別仕分集荷の完全実施

～**オーダーメイドの米づくり**（タンパク・整粒）

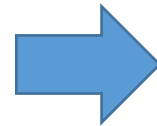
農家から搬入される米は品質にはバラツキあり！

いかに均質化し、指定される品位に仕上げるかが重要なのです！

①食味仕分

②整粒歩合による仕分

③1等基準に満たない品位仕分



1品種につき**35種類**以上の仕分

このきめ細やかな仕分と徹底した均質化で
お客様のニーズを叶えます！

これからも「**選んでいただける産地**」を目指して！

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

